

・・・・・・・・・・・・・・・・・・2024年9月17日発行・・・・・・・・・・・・・・・・

<三重県工業研究所・メールマガジン>

目 次

- 【1】 工業研究所 YouTube チャンネルの紹介
- 【2】 開放機器の紹介 (No.19) 「FE 型走査電子顕微鏡 EDX 付」
- 【3】 令和6年度食品加工技術講座 (レトルト食品製造) を開催します
- 【4】 みえ産学官技術連携研究会 バイオプラスチック研究会を開催します
- 【5】 「デザイン経営支援プログラム」企業向けセミナー&説明会を開催します！
- 【6】 「デザイン経営支援プログラム」デザインプロデューサー向けセミナー&説明会を開催します！
- 【7】 「自社技術を核とする共創イノベーション事業」参加企業募集について
- 【8】 第1回 ICETT 資源循環セミナー「ASEAN における e-waste の資源循環ビジネスに向けて」開催のご案内

【1】 工業研究所 YouTube チャンネルの紹介

工業研究所では、当所の設備を開放機器で利用される方向けのチュートリアルや、幅広い層の方に工業に興味を持ってもらえるような科学番組など、多様なコンテンツの作成を進めております。現在も拡充中ですが、最近では X 線 CT による、身の回りのものの断面の動画を見せるクイズを充実させました。是非、のぞき見して頂くようお願いします。

<https://www.youtube.com/channel/UCujLDGOg1GsyI6ESuXn3d9Q>

▼工業研究所だより第24号

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001157264.pdf>

【2】 開放機器の紹介 (No.19) 「FE 型走査電子顕微鏡 EDX 付」

機器名：FE 型走査電子顕微鏡 EDX 付

型 式：日本電子 (株) JSM-7001F (Oxford 社製 X 線分析装置付属)

特 徴：物体の表面形状をミクロンの単位で観察し、同時に元素の分析も行えます。電子銃がフィールドエミッション型ですので、高倍での観察が比較的簡単に行える

のが特徴です。試料の表面状態にもよりますが、通常、数万倍(1 μ m が 1 cmに見える倍率が 1 万倍)での観察が可能です。また付属の X 線分析装置により、砂粒程の大きさから、もっと小さく目では見えないものでも元素分析が可能です。異物の分析には、形態観察から元素測定まで有効活用が出来ます。残念ながら、対象物は主に無機物で、油分や水分を含むもの・有機物などは苦手としています。導電性のないものはプラチナ蒸着を行います。導入より 10 年が経ちますが今でも利用率は高く、ほぼ毎日稼動しております。何か微細なところをお調べになりたいことが有りましたらご相談ください。

料 金：2290 円/時間+370 円/回 (1 時間未満は切り上げ)

詳しくは、下記の担当までお問い合わせください。

担 当：ものづくり研究課 電話番号 059-234-0406

【3】令和 6 年度食品加工技術講座（レトルト食品製造）を開催します

県内で食品製造に従事されている方を対象に、食品の加工技術（レトルト食品製造）に関する知識の習得を目的として、「食品加工技術講座（レトルト食品製造）」を開催します。

食品の加工技術に関し、初心者の方を対象とした内容となっています。

皆様のご参加をお待ちしています。

1 主催

三重県工業研究所、みえ食の“人財”育成プラットフォーム

2 開催日時

令和 6 年 10 月 23 日（水） 午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分

3 開催場所

三重県工業研究所 中会議室およびバイオ棟 1 階実験室
〒514-0819 津市高茶屋 5-5-45（駐車場有り）

4 実習会スケジュール等

13：30 から 13：40 挨拶と内容説明

13：40 から 14：20 講義 レトルト食品製造の基礎

（株式会社平山製作所 大阪支店 係長 柿本 昇様）

14：20 から 14：30 休憩

14：30 から 15：20 実習（試作・評価）、意見交換

15：20 から 15：30 まとめ

※スケジュールについては、作業の進行具合で若干変更する場合があります。

5 申込先及びお問い合わせ先

三重県工業研究所 食と医薬品研究課 担当：佐合、田口、上村

〒514-0819 津市高茶屋 5-5-45

電話 059-234-8462 FAX 059-234-3982 メール kougi@pref.mie.lg.jp

▼詳細内容は県ホームページをご確認ください。

https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/000125287_00001.htm

【4】みえ産学官技術連携研究会 バイオプラスチック研究会を開催します

バイオプラスチックとは植物など再生可能な有機原料からなるバイオマスプラスチックと自然環境中で分解される生分解性プラスチックの総称です。近年、石油由来のプラスチックごみ削減やカーボンニュートラルの観点から、その担う役割はより重要となっております。今回の研究会では、バイオプラスチックの概要やその活用に関する取り組みについてご紹介いたします。バイオプラスチックに関心がある方から、既に取り組まれている方まで、幅広い方を対象としておりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

1 開催日時

令和6年11月20日（水）

午後1時30分から午後4時30分まで

2 開催場所

三重県工業研究所 現地開催

〒514-0819 津市高茶屋 5-5-45（駐車場有り）

3 対象

県内に事業所を有する企業に従事する方など

4 内容

(1)「日本バイオプラスチック協会の活動

ーバイオプラスチックの概要と応用分野などー」

日本バイオプラスチック協会
事務局長 山田 秀夫氏

(2) 「プラスチック容器メーカーによるバイオマス製品とアップサイクルの取り組み」

株式会社 コバヤシ
新規開発事業部 バイオマス課
日向寺 崇如氏

(3) 工業研究所の取り組み及び見学会

三重県工業研究所 ものづくり研究課

5 定員

30名程度

6 参加費

無料

7 申込方法

参加には事前申込みが必要です。下記 WEB 申込フォームから申込みいただくか、メールにて、企業名（団体名）、住所、部署名、役職、氏名、電話番号、E-mail アドレスを送付してください。

WEB 申込フォーム：<https://logoform.jp/form/8vMX/680185>

8 申込期限 令和6年11月13日（水）

9 申込み先・問合せ先

三重県工業研究所 ものづくり研究課 担当 藪谷、西川

〒514-0819 津市高茶屋5-5-45

（電話）059-234-4374

（電子メール）kougi@pref.mie.lg.jp

▼詳細内容は県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0033500169.htm>

【5】「デザイン経営支援プログラム」企業向けセミナー&説明会を開催します！

中部経済産業局では、「デザイン経営支援プログラムを実施します」。中部地域の中堅・中小企業が、地域に根差したデザインプロデューサーとタッグを組み、約半年をかけてデザイ

ン経営の考え方を活用した新規事業の創出やブランディング、事業承継などの課題解決に向けた活動を促すプログラムです。

プログラム実施に先立ち、デザイン経営等について知っていただくためのセミナー&本プログラムの説明会を開催しますので、御興味のある方はぜひ御参加ください！

【日時】金沢会場：令和6年9月24日（火）14:00～16:00
名古屋会場：令和6年9月25日（水）14:00～16:00

【会場】金沢会場：IT ビジネスプラザ武蔵研修室2／オンライン
名古屋会場：ウインクあいち 1009 会議室／オンライン

【参加対象】愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県の中堅・中小企業

【定員】会場 20 名／オンラインは定員なし

【受講料】無料

▼詳細

https://www.chubu.meti.go.jp/b36tokkyo/sesaku/design_keiei/06fy/chusho.html

【6】「デザイン経営支援プログラム」デザインプロデューサー向けセミナー&説明会を開催します！

中部経済産業局では、「デザイン経営支援プログラムを実施します」。中部地域の中堅・中小企業が、地域に根差したデザインプロデューサーとタッグを組み、約半年間かけてデザイン経営の考え方を活用した新規事業の創出やブランディング、事業承継などの課題解決に向けた活動を促すプログラムです。

プログラム実施に先立ち、デザイン経営等について知っていただくためのセミナー&本プログラムの説明会を開催しますので、御興味のある方はぜひ御参加ください！

【日時】令和6年9月25日（水）10:00～12:00

【会場】ウインクあいち 1009 会議室／オンライン

【参加対象】デザインプロデューサー（デザイナー・クリエイター・マーケッター等）

【定員】 会場 20 名／オンラインは定員なし

【受講料】 無料

▼詳細

https://www.chubu.meti.go.jp/b36tokkyo/sesaku/design_keiei/06fy/design.html

【7】「自社技術を核とする共創イノベーション事業」参加企業募集について

中部経済産業局では、「自社技術を核とする共創イノベーション事業」の参加企業を募集します。本事業では、自社技術の活用に意欲を有する成長指向型の中堅・中小企業を対象にイノベーション力を秘め、他社との共創によるオープンイノベーションに積極的な企業との連携に向けた支援を通じて、事業の拡大や新事業の創出を支援します。

【支援内容】 連携に向けた仮説の構築、連携先の候補との面談、小規模 PoC の実施等
(参加企業の取組の進捗に合わせて内容は変更される場合があります)

【実施期間】 採択決定日（10 月頃）～翌年 2 月頃

【採択件数】 3 社程度

【応募資格】 愛知県、岐阜県、三重県、富山県、及び石川県に所在する中堅・中小企業

【申込締切】 令和 6 年 9 月 27 日（金）17:00

【お申し込み】 下記 URL（▼詳細）の募集ページより応募シートをダウンロードし、必要事項を記入の上、応募専用メールアドレス宛てに、応募シートをご送付ください。

▼詳細

https://www.chubu.meti.go.jp/b36tokkyo/sesaku/chizai_businessmatching/06fy/kyoso_innovation.html

【8】第1回 ICETT 資源循環セミナー「ASEAN における e-waste の資源循環ビジネスに向けて」開催のご案内

公益財団法人国際環境技術移転センター（ICETT/アイセット）は 2024 年度、企業・団体の皆様に ASEAN 等のビジネス環境の情報をお伝えすることで、海外での資源循環に更なる関心を持っていただくために、ICETT 資源循環セミナーを開催します。

第1回目は、脱炭素やデジタル化の推進に不可欠な金属資源の安全保障や、ASEAN における廃棄物の適正管理・処理・資源循環の必要性を背景に、ASEAN の e-waste(電気電子機器廃棄物)の資源循環に焦点を当て、有識者による現地の状況や、我が国の政策、また、民間企業による事業事例を紹介いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

【開催概要】

開催日時：10月11日（金）14時00分～17時00分

実施方法：会場およびオンライン配信

会場：イオンコンパス名古屋駅前会議室 RoomA（名古屋駅太閤通口から徒歩3分）

参加費：無料

主催：国際環境技術移転センター（ICETT）

後援：環境省 中部地方環境事務所、経済産業省 中部経済産業局（依頼中）、

三重県、四日市市、一般社団法人 中部経済連合会

参加受付：10月10日（木）締め切り、または、定員に達し次第締め切ります。

《会場》定員：30名、申し込み：<https://forms.office.com/r/BK1Q67MsjT>

《オンライン》定員：480名、申し込み：

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_KV5PDx1mTLagYklKzYZKKQ

【プログラム内容】

《基調講演》

「ASEAN の e-waste を取り巻く状況」

JETRO アジア経済研究所 新領域研究センター 上席主任研究員

東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA) シニア・リサーチ・フェロー

小島 道一氏

《政策紹介》

「日本と ASEAN の e-waste 資源循環に向けた現状と今後の展望（仮題）」

環境省 環境再生・資源循環局 循環型社会推進室 主査 松浦 航氏

「日本企業の ASEAN の e-waste 資源循環におけるビジネスチャンス（仮題）」

経済産業省 GX グループ 資源循環経済課 国際資源循環管理官 上 鑪 英樹氏 (予定)

《企業事例》

「マレーシアにおける家電リサイクル事業の可能性」

三菱マテリアル株式会社 金属事業カンパニー 資源循環事業部 事業推進部

家電リサイクル室 家電推進グループ グループ長補佐

陶浪 暁彦氏

「タイにおける e-waste リサイクル実証事業の経験」

株式会社アビツ 管理部 副部長 赤池 弘充氏

詳細はこちら：

ICETT ホームページ：<https://www.icett.or.jp/chousa/chousa/r6/ceseminar1.html>

チラシ：<https://www.icett.or.jp/chousa/chousa/r6/documents/icettceseminar1.pdf>

=====
■□■ このメールマガジンについて ■□■

◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！

[編集・発行]

三重県工業研究所 企画調整課

〒514-0819 三重県津市高茶屋5丁目5番45号

電話番号：059-234-4036 ファックス番号：059-234-3982

ホームページアドレス：<https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/>

メールアドレス：kougi に続いて、@pref.mie.lg.jp を付記してください。

～ 「@」は全角になっていますので、半角に変更してください。～

～ メールアドレス収集ロボット対策としてご了承ください。～
=====